

第 80 号

2013年5月

# ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学  
子ども家庭支援センター  
〒504-0837 岐阜県  
各務原市那加蛸田町30-1  
Tel.058-375-3605  
fax058-375-3609



## 本を読んで「イクメン」を育てよう

中部学院大学 子ども学部  
准教授 平野華織

突然ですが、みなさん。パートナーは家事育児を積極的にやってくれていますか？うちは共働きということもあり、家事育児は分担せざるをえず、夫は立派な「イクメン」です。でも、最初からそうではありませんよ。

少し自己紹介をしますと、私は、7歳、6歳、4歳の3人のママをしながら、大学でソーシャルワークを教える、ワーキングマザーです。ずっとフルタイムで働き、育児休暇もとらずにすぐ仕事復帰したせいか、「仕事をしているのに、よく3人も育てられるわね！」とか「大変ね」と言われることも多いのですが、そんなに大変ではありません。正確にいうと、仕事・家事・育児をグルグルまわす生活は忙しいので、過ぎてしまったことは覚えていません。特に子どもがまだ小さい（長男3歳、次男2歳、長女0歳）時代は慢性的な睡眠不足だったので、当時の苦労はさっぱり記憶にありません。ただ1つだけ、今でも鮮明に思い出すシーンがあります。それは、夜泣きやおっぱい欲しさに子どもがどれだけ大声で泣き叫ぼうが、それを睡魔と闘いながら必死に私があやしていようが、布団に頭まで包まり大いびきで爆睡する夫の姿です。毎晩、子どもを抱っこしてなだめながら、隣の布団で爆睡する夫を見て、私は彼をボコボコに蹴ってやりたい衝動を抑えるのに必死でした。

日本の父親の育児参加時間は、先進国の中でも最下位であることがわかっています（※）。日本では、小学校に入る前の6歳未満の子どもをもつ男性の子育て時間は、わずか1日 33分です。家事時間を合わせても1時間ほどにしかありません。ちなみに、ノルウェーの男性の子育て時間は1時間 13分、家事時間と合計すると3時間 12分と報告されています。「父親の育児家事時間オリンピック」が開催されたなら、日本は初戦敗退まちがいないでしょう。では、私たちのパートナーを立派な「イクメン」に育てるには、どうしたらよいのでしょうか？いろんな考え方があるでしょうが、ここでは、私が最も頼りにした育児本を紹介します。スクールカウンセラー兼医者である明橋大二氏が書かれている『子育てハッピーアドバイス』（万年堂出版）シリーズです。子育て中のお母さんの気持ちを見事に代弁してくれ、読み進むほどストレスが発散されていきます。特にお勧めは『忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス』の巻で、文字数が少なくイラスト中心なので、パパでも負担なく読めると思います。私のパートナーもこの本にはとても影響を受けたようで、夫婦で家事育児を協力しあうよいきっかけとなりました。他にも、本学の付属図書館にはいろんな育児書が揃っています。時間をつくって、ぜひ親子でお立ち寄りください。イギリスの作家ジョセフ・アディソン（1672-1719）の「身体には鍛錬、心には読書」という名言がありますが、本の力を借りて私たちも豊かな育児をパートナーとともに楽しみたいものです。私の子どももまだ手がかかる年齢です。みなさん、一緒にがんばりましょう！

※総務省「社会生活基本調査」（平成 18年）



## 「子育て実践プログラム」今年もスタートします！

今年度も、子育ての喜びや、発達支援のあり方などを専門性豊かな大学教員やそれぞれの分野の専門家が講義します。まずは、初回の2講座を紹介します。

### 講座名 楽々子育て 戸外で遊ぼう！「ママと一緒に みい〜つけた！」

爽やかな5月の空の下、戸外でじっくりゆったりとお子さんと過ごしませんか？ 楽々子育て（楽しく 楽しく子育て）でいろいろなものを発見・見つけに行きましょう。学びの森（公園）へ出かけます。動きやすい服装でご参加ください。

日程 5月23日(木)  
時間 11:00~12:00  
対象 幼児(1~2歳前後)とその保護者  
定員 20組  
講師 中部学院大学 子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」保育士 金田 環  
申込期間 本日~5月22日(水)

### 講座名 一人で悩まないで、共に楽しい子育てをしていきましょう！

「我が子のよいところと一緒にたくさん見つけてみませんか？」お母さんだからこそ分かる子どもの育ちつつある姿があります。一緒に考え進んでいきましょう。

日程 6月5日(水) 6月13日(木)  
時間 11:00~12:00  
対象 乳幼児とその保護者  
定員 5~8組(個別に)  
講師 中部学院大学短期大学部教員 井納 利子・冲中 秀子  
申込期間 5月5日(日)~6月6日(木)



## お母さんのためのリフレッシュ講座 年間計画

今年も好評につき「お母さんのためのリフレッシュ講座」を計画してみました。今年の特徴は作品を作る内容を中心としましたが「作る」ということが一番の目的ではありません。「子どもと一緒に過ごしながらリフレッシュできる技の獲得」と「おしゃべりを楽しみながら子育ての輪を広げる」ことを願って計画しました。

	講座名	内容
4月	バネロ(ばねくち)ポーチ	終了
5月	スクラップブック①	毎回好評の写真アートの講座です。豊かな発想で毎回力作が作られます。お気に入りの写真4~5枚持参してぜひどうぞ。
6月	帽子作り①	夏の帽子を布で作ります。手縫いでもミシンでもOK。好きな布・配色を選んでオリジナル帽子を作りませんか？
7月	帽子作り②	オリジナル帽子作りの2回目。親子お揃いで作ってみてはどうですか。
8月	ダンボール箱の椅子作り	8角ダンボール箱を利用して、ままごと遊びに使えるような子ども用イス&小物入れを作ります。今回は紙を貼って制作します。
9月	ハワイアンリボンレイ	色とりどりのリボンや毛糸を編んで美しいレイに表現する、ハワイ生まれのクラフトです。
10月	牛乳パックのクルクル絵本	2本の牛乳パックに描いた絵がクルクル回すと変わっていく…。簡単に作れそうですがなかなか難しいこのおもちゃ。挑戦してみませんか？
11月	季節のポップアップカード	クリスマスカードを中心に季節のカード等オリジナルカードを作ります。ステキに仕上げてお部屋に飾って楽しんでください。
12月	編み物①	シュシュなどの髪飾りを始め、今年はどんな作品を作りましょうか。どうぞお楽しみに。
1月	編み物②	毎年好評につき、内容を変えながら2か月続けて編み物を楽しみます。
2月	スクラップブック②	毎回好評の写真アートの講座です。豊かな発想で毎回力作が作られます。お気に入りの写真4~5枚持参してぜひどうぞ。
3月	折り紙	ユニット折り紙を仕上げます。小さな星形から大作までお好みの作品を選んで楽しめます。

お一人でも気軽に参加できる講座をたくさん設けました。どうぞお気軽にお問い合わせください



## ラ・ルーラでのひととき

ラ・ルーラでの日常の子どもたちや学生の姿をお伝えします。  
今回はラ・ルーラを卒業(?)した 小学生とのエピソードです。

### 嬉しい訪問者

先日、嬉しい訪問者がありました。この春から小学一年生になったS君です。土曜日にお父さんと一緒にシティカレッジの講座に行く前に立ち寄ってくれました。

ラ・ルーラの開室準備をしていると入口のドアがゆっくり開いて「こんにちは、ラ・ルーラのカードをもらいにきました。」と小さな声。きっと大きな声のつもりだったのでしょうが、それは恥ずかしそうな小さな声でした。声のする方へ目をやると、そこには小学一年生になり、見違えるように大きくなったS君がいました。S君はヨチヨチ歩きの間から遊びに来ていてくれ、その頃から使っていたラ・ルーラカード（遊びに来る度に、シールを貼っていたカード）を取りにきてくれたようです。二言三言会話を交わしてから少し意地悪な質問をしてみました。「はい、わかりました。カードは用意しておきますね。では名前とそれから小学校の名前も教えてください。」「(あれ?ボクのなまえしらないの?へんなこときくなあ...)〇〇〇〇〇〇です。△△小学校1年5組です!」と少し照れながらもしっかりと答えてくれました。不安を抱えながら答える姿、その辺りは流石S君です。「へえ~!S君△△小学校なの。1年生5クラスもあるの?」「学校まで遠くて大変だね。」などと話が盛り上がってくると、だんだんいつものS君の調子がでてきて、得意げに話し始めていました。

小学校へ上がり、ラ・ルーラには遊びに来られなくなったけど、繋がりや途切れていなく嬉しいひとときでした。

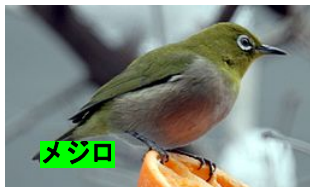
## ラ・ルーラ季節たより 「親子で見つける小さな自然」Ⅱ

今年も昨年に引き続き「ラ・ルーラ季節たより」をお送りします。今回は野鳥。学びの森から「ホーホケキョ!」と可愛い鳴き声が聞こえてきます。他にも野鳥はたくさん見つけることができます。鳥を見つけて この機会に名前を覚えてみませんか?

**ウグイス** スズメとほぼ同じ大きさ。雑食。(主に虫や木の实) 灰褐色(オリーブ色に近い)。警戒心が強く声は聞こえど姿は見えず。藪の中からめったに出て来ない。



ウグイス



メジロ

**メジロ** 全長12cm。スズメより小さい。緑かった暗褐色。目の周りの白い輪が特徴。比較的警戒心が緩く、姿を観察しやすい。雑食だが花の蜜や果汁を好み、梅の花蜜には目が無い。メジロをウグイスと勘違いされることが多いのもこのことからよく分かる。

**ヒヨドリ** 全長28cm 前後。クチバシは黒く、全体に灰色の羽毛に覆われている。頭頂部の羽毛はやや長く、冠羽となっています。頭が特徴です。



ヒヨドリ



シジュウカラ

**シジュウカラ** スズメの大きさくらい。頭頂は黒い羽毛、頬および後頸(うなじ部分)には白い斑紋が入り、喉から胸にかけては黒い斑紋が入ります。静止時の姿には左右一本ずつ白い筋模様が翼帯に見える。

**ムクドリ** 体長:24cm スズメとハトの間ほどの大きさ。茶褐色で、脚とクチバシは黄色い(オレンジ)で良く目立ちます。鮮やかなオレンジ色が草むらで目を引くのですぐ見つけられます。



ムクドリ

**セキレイ** 体長:20cm 前後 名前の違いは羽の色、この辺りでこの頃良く見つけるのは「セグロセキレイ」です。尾羽を上下に振る姿が特徴です。チョンチョンと動く尾羽が可愛いですよ。



キセキレイ



セグロセキレイ



ハクセキレイ







くら・ルーラ開設日>火・水・木・金・土曜日 (時間 10:00~16:00)



催しがあるときも ラ・ルーラ内で自由に遊べます。

6月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2 休み	3 休み	4 おはなし広場 11:00~12:00	5 子育て実践 プログラム	6 11:00~ お母さんのための リフレッシュ講座	7	8 みんなで遊ぼう! 11:00~12:00
9 休み	10 休み	11 12:50~ ランチタイム コンサート	12 げんきサロン 11:00~12:00	13 子育て実践 プログラム	14 11:00~ 移動図書館 (読み聞かせ)	15
16 休み	17 休み	18	19 にこにこ広場 11:00~12:00	20	21 12:50~ ランチタイム コンサート	22
23/ 30 休み	24 休み	25 12:50~ ランチタイム コンサート	26	27 赤ちゃんサロン 11:00~12:00	28 6月の誕生会 11:00~11:30	29

\*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。

\*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

尚、各行事は定員 15~20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

### 6月の行事 各サロンの内容紹介

**4日 おはなし広場** 絵本・エプロンシアター・ペープサート・パネルシアターなど  
様々なお話の世界を楽しめます。

**5日 13日 子育て実践プログラム** 「一人で悩まないで、共に楽しい子育てをしていきましょう」  
中部学院大学短期大学部教員 井納 利子・冲中 秀子

**6日 お母さんのためのリフレッシュ講座** 帽子作り①(手縫い・ミシンを使って帽子を作ります)

**8日 みんなで遊ぼう!** 学生企画の遊びの広場です。(担当：ラ・ルーラファクトリー)

**12日 げんきサロン (2~3歳児対象)** リング遊び と 風船ヒラヒラ(制作)  
広いホールで気に動き回る活動的な内容です。

**14日 移動図書館・読み聞かせ** 図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

**19日 にこにこ広場 (1歳児対象)** 親子ふれあい遊び

**27日 赤ちゃんサロン (0歳児対象)** 親子ふれあい遊び & 交流

**28日 誕生会** 6月生まれのお友達を みんなで祝います。

**11・21・25日 ランチタイムコンサート** 吹奏楽部員による ミニコンサート

